

再考・人生・最高 松下幹生

気の利く妻が 傍にいて
なに不自由も ない暮らし
この歳にして 世の為になる
人助けにも 力を尽くし
仕事もあって 趣味を楽しみ
それでも何故か ぽっかり胸に
穴が空くよな 空虚感

ほんとに俺は 生きてきて
存在感を 示せたか？
子供の頃は いたずらっ子で
周りの人に 迷惑掛けた
若気の至り 人の気持ちも
慮(おもんばか)らず
やりたい放題
生きてるような ヤツだった

熟年となり 孫も生まれて
人の生き方 見直して
被災者などの 暮らしを支え
人が元気に なって欲しくて
他人事とは 思いたくなく
明日は我が身と 思って欲しくて
興味無いとは 言わないで！